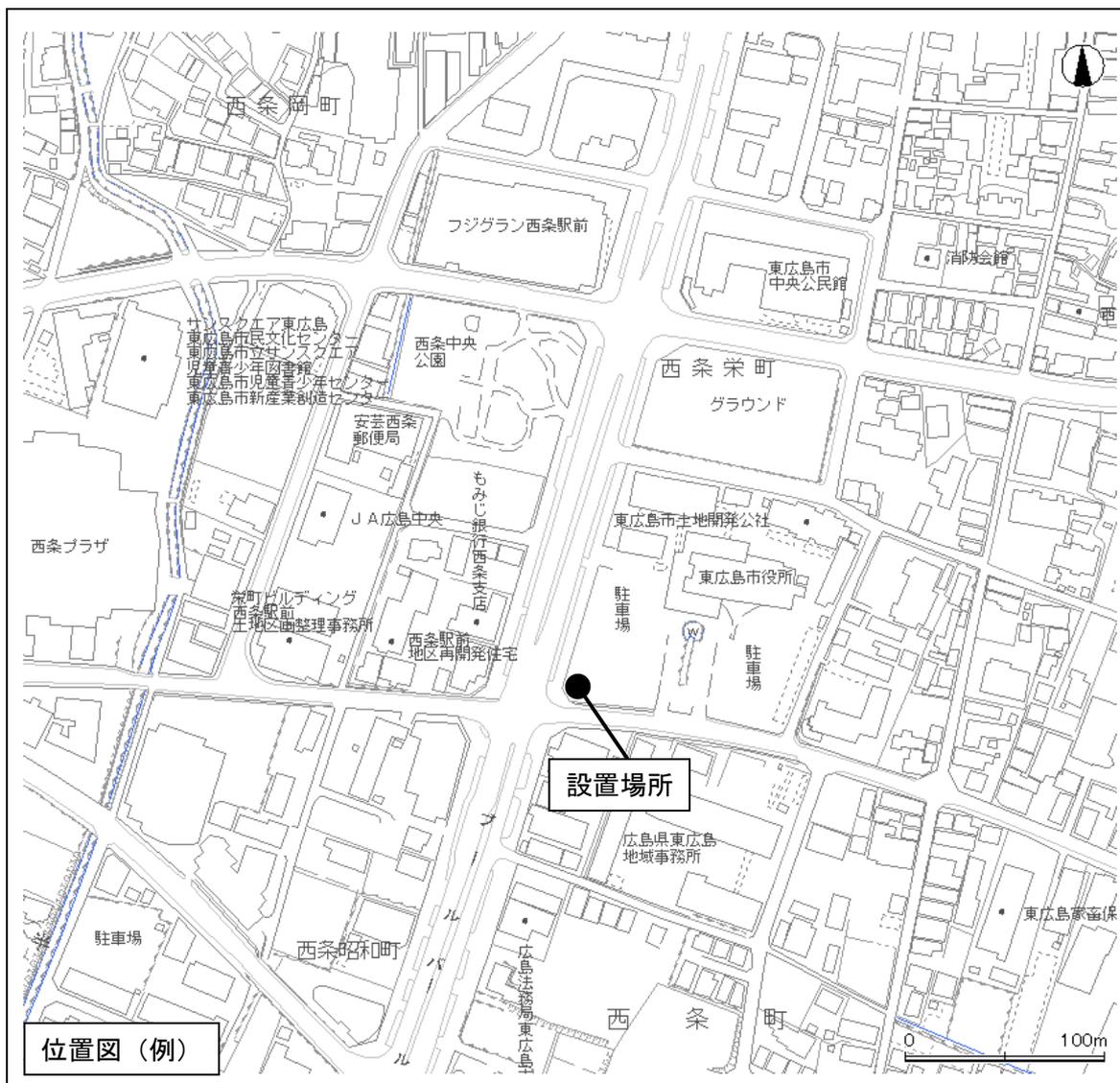


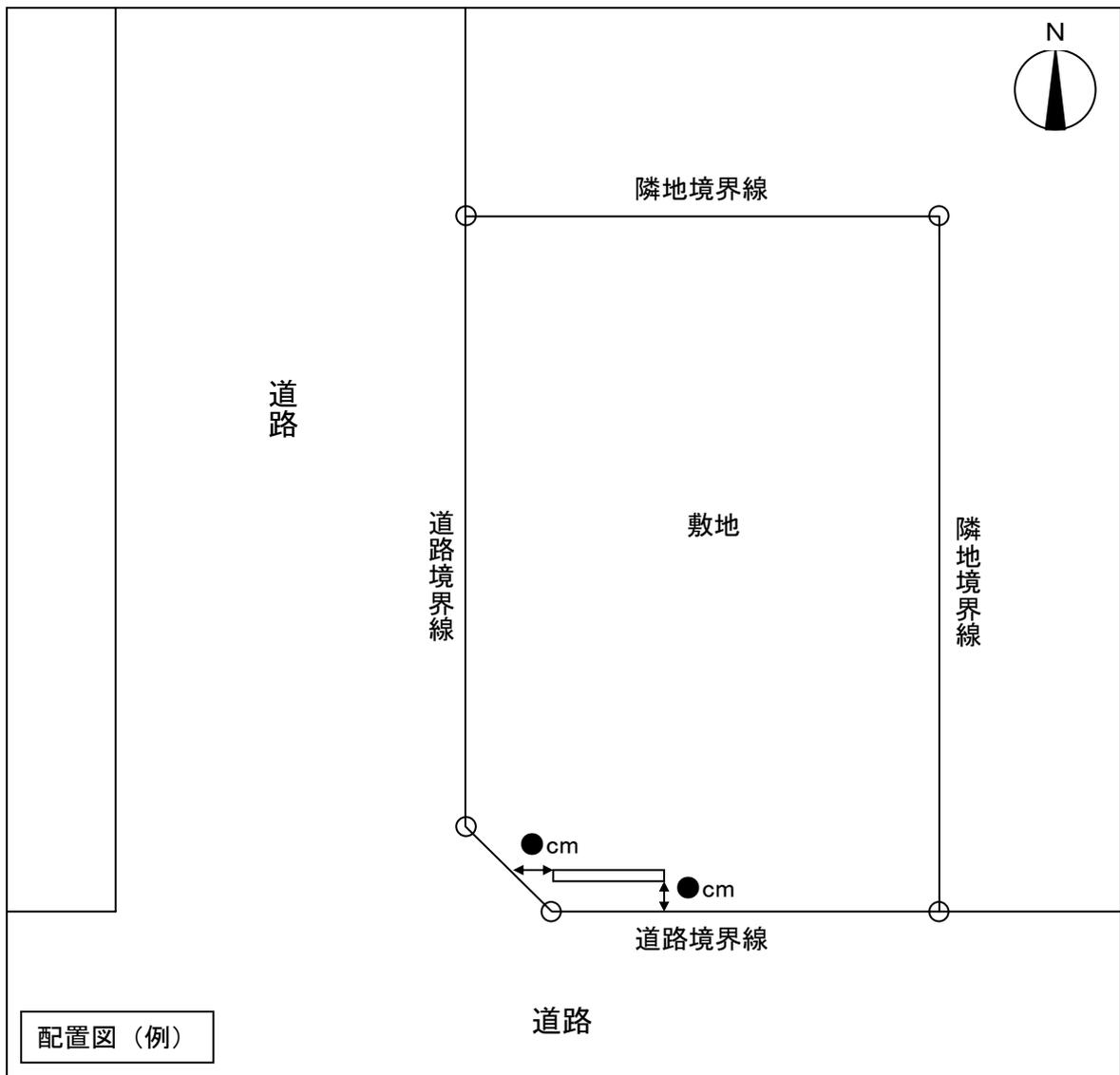
### 位置図作成時のポイント

- ① 東広島市内のどこに設置するかがわかるように記載してください。
- ② 設置位置周辺の建築物の建ち並びが判別できる程度の縮尺としてください。
- ③ 設置位置を含み、少なくとも500m四方が収まる範囲で作成してください。



### 配置図作成時のポイント

- ① 境界線からの距離などを明示してください。
- ② 道路や他の敷地にまたがる場合は、所有者（道路の場合は道路管理者）の承諾が確認できる書類が必要となります。
- ③ 寸法の単位は、m、cm、mm のいずれでも構いません。ただし m 単位の場合は、少なくとも小数点以下第2位まで記入してください。





意匠図作成時のポイント

- ① どのようなデザイン（色、形など）であるかがわかる図面としてください。
- ② 照明がある場合は、内照式（内側に照明器具があり、看板自体が光源であるもの）、外照式（外側から照らすもの）のいずれかを記載してください。照明がない場合は照明無し、と記載してください。
- ③ 構造図と兼ねていただいてもかまいません。
- ④ 法の単位は、m、cm、mm のいずれでも構いません。ただし m 単位の場合は小数点以下第3位まで、cm 単位の場合は小数点以下第1位まで記入してください。

